

授業で必要な情報しか与えないことで応用ができず、正答率が低い原因と分析している指導者もいる。先進的な他府県で学ぶ研修はできないか。

伊藤教育長

①「教育の四季」については定着しつつあり、毎年、検証を含めて、「子ども

フォーラム」を開催し、そのなかで児童生徒が積極的に取り組む姿を見て効果が現れてきていると思っている。今後も改善するところは改善し、定着に向けて努力していく。

②教員数は小学校・中学校・高校を合わせて122名で、そのうち39名が町内に居住していると把握している。居住権の問題もあり、難しいとは思いますが、町内に住んでもらえるように努めていきたい。

③道徳や保健の授業等、いろいろな機会でも子どもたちに命の尊さについて指導することが重要だと思われる。今後においても、幼児期から命の大切さに

ついて指導していきたい。三澤教育委員長

④教職員の研修については、道教育委員会等が主催する研修会や町教育研究会での研修に参加したり、また、各学校でも授業の質を向上させるための研修を行っている。

厚生病院の新築移転に
関わり、当病院は自治体病院として扱われるのか。

金田副町長

清水赤十字病院には、地域医療の確保に対し、大きな役割を果たしていただいている。医師確保について、同病院から、医師派遣先の大学医局等へ行政からも依頼してほしいという正式な要請はない。

清水赤十字病院の医療体制の充実は

原 紀夫 議員

清水赤十字病院は西十勝唯一の一般病院で歴史のある病院である。

近年、常勤医の退職等により医師不足に陥り、臨時の医師による診療も多く、町民に信頼される病院機能が危惧されている。

町としても町立病院に代わる病院として、各種の支援を行ってきているが、医師確保についての要請などはないのか。また、現状をどのように認識しているのか。

パークゴルフ場 無料化

原 紀夫 議員

本町のパークゴルフ場は、近年、町外利用者の減少傾向が顕著で、本町利用者も高齢化にともない、シーズン券購入者が減少しており、利用者間でも無料化すべきとの希望も多い。管内でも、公認コースを有する町で無料となっている町も多いなか、有料であるにもかかわらず、芝生の管理について悪評が聞かれる。この際、無料にしてはどうか。また、管理も一体化できないか。

金田副町長

パークゴルフ場使用料は、公共施設の利用と同様、利用者に維持管理費の一部を負担していただくという面から徴収してきた経緯があるが、近年では利用者の減少が顕著であることから、使用料の無料化及び軽減を今後の課題として捉えている。

消費税増税の町民生活への影響は

木村好孝議員

平成26年4月から消費税増税が実施されようとしているが、平成26年度の予算編成にあたり、使用料など、町民生活に直接及ぼす影響が大きいと考えるが、基本的な対応は。

①水道料金や下水道料金、施設使用料、各種証明の手数料

②子育てにかかわる学校給食費、保育料

③町営住宅使用料など、国・道の基準を参考に定めているもの

金田副町長

①水道・下水道料金は町負担増が810万円程度、公共施設の使用料についても430万円程度のコスト増が見



パークゴルフ場は、町民の健康増進の場としての役割を担っているが、近年は利用者の高齢化などにより、利用者が減少してきている